

# アクリル系1粉型速硬ポリマーセメントモルタル セメンシヤス#7500LQ

袋ひとつで簡単施工！使い勝手の良い1粉タイプの速硬軽量無収縮断面修復材

セメンシヤス#7500LQは、アクリル系1粉型ポリマーセメントモルタルで、あらかじめセメント系粉体とアクリル系粉末樹脂を混合した現場で扱いやすい製品です。NEXCO 左官工法による断面修復の性能照査項目に適合しています。

## 特長・メリット

1. 扱いやすさ  
1粉型のため、現場での取扱いが容易で、混和液のポリ容器が無いので発生材が少なく環境保護に貢献できます。
2. 各種下塗りとの優れた接着力  
水系・溶剤系プライマー及び下地調整塗材に対して優れた付着力があります。
3. 速硬・軽量  
特殊セメントを配合し、水和反応を早め、翌日の次工程が行えます。特殊骨材を配合し、単位容積質量を下げ、コテ作業性が良好です。



<標準仕様>

種類 仕様	セメンシヤス#7500LQ	
	希釈量	塗布量
コテ塗り	20kg/袋 清水 3.7~4.0ℓ	約34kg/m <sup>2</sup> (20mm厚)

<1m<sup>3</sup>辺りの標準使用量>

セメンシヤス#7500LQ	1,435kg(約72袋)
清水	265~283kg

<一般性能・・・コテ塗り仕様 10mm>

試験項目		試験基準	結果	試験方法
硬化時間		断面修復材の硬化時間は1時間以上であること	3時間20分	JIS R 5201
断面修復材の外觀 (塗装無し)		断面修復材は均一でわれ、はがれ、ふくれのないこと	われ、はがれ、ふくれなし	JIS A 6909
硬化収縮性		断面修復材の硬化収縮率は、0.05%以下であること、硬化に伴う発熱により反りかえりがないこと	0.04% 反りかえりなし	JIS A 1129-3
熱膨張率		断面修復材の熱膨張係数は、 $2.0 \times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$ 以下であること	$1.17 \times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$	JIS K 6911
コンクリートとの付着性	湿潤面	コンクリートと断面修復材の付着強度は、1.5N/mm <sup>2</sup> 以上あること	1.7N/mm <sup>2</sup>	JIS A 6909
	耐アルカリ試験後		1.6N/mm <sup>2</sup>	
	温冷繰り返し試験後		1.7N/mm <sup>2</sup>	
塗装塗膜との付着性		塗装塗膜と断面修復材の付着強度は、1.0N/mm <sup>2</sup> 以上あること	1.9N/mm <sup>2</sup>	JIS A 6909
曲げ強度		5.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	5.8N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201
圧縮強度		補修設計で定めた設計基準強度以上であること	30.0N/mm <sup>2</sup>	JIS R 5201